

「豊岡市における幼児教育・保育及び放課後児童のあり方計画（案）」市民説明会
 質疑応答・意見交換 発言要旨【豊岡地域2（豊岡・八条）】

- 1 日 時 2020年8月27日 19:00～21:10
 2 場 所 豊岡市民プラザ ほっとステージ
 3 参加人数 32人
 4 質問、意見等

発言者	質問、意見等	回答等
A氏	<p>適正規模について、15人から30人が適当とされているが、下限の幅を広げ、もっと柔軟な形で対応すべきではないか。また、保護者にとっては近くに施設があることが非常に大事であるが、なぜまとめる必要があるのか。小さい施設でも、園同士の交流行事等を設け集団生活の機会を作ればよい。</p> <p>私立の認定こども園の方が、公立よりも補助金が多いとのことだが、市が覚悟して、市立の施設を運営していくべきである。（意見）</p>	<p>少子化が進行する中、ある程度の子ども集団を確保することを第一に、園の経営・運営のことも総合的に考えた上で今回の計画案をお示ししている。施設が近くにあることが望ましいという意見は理解できるが、すべての施設を現状のまま維持するのは困難である。</p> <p>交流行事については、現在、行っている園もあるが、再編・統合した場合でも必要があるなら検討すれば良い。保護者会等と相談しながら取り組むことになる。</p>
B氏	<p>子どもを産んで育てたいという女性の願いが実現できる社会になることを願う。</p> <p>適正規模について、15人から30人が適当とされているが、法的な根拠があるのか。</p>	<p>ご指摘の通りである。豊岡市では「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、働いている保護者の方だけでなく、家庭で子育てをしている保護者も含めた子育て支援策を講じている。</p> <p>法的な根拠は無い。前回、約10年前に計画を作る際、園の先生方にアンケートを行った結果、4・5歳児1クラスあたり20人程度が良いのではとの声が一番多かった。ただし、幼稚園は1クラス30人で、31人になったら15人と16人のクラスになるので、15人から30人としていた。今回、計画を策定するにあたり、再度検討委員の方の意見を伺ったところ、前回</p>

		計画と同様、15人から30人に設定することは、非認知能力の醸成の点からも妥当との判断に至った。
	保護者の方は、通園のため今でも慌ただしく朝の時間を過ごしているが、園が統合し施設が遠くなると、さらに忙しくなる。めぐみ幼稚園、ひかり幼稚園は統合せず、現状のまま幼稚園として残してほしい。(意見)	
C氏	待機児童が発生しているとのことだが、現状はどうか。空いている施設はないのか。	入所希望月がまだ先で、今後空きができれば入れる可能性がある方や、特定の園を希望されて入所待ちをしている方も含め、今年8月末時点の申込み状況で年度末には23名の待機児童が発生する見込みである。新年度の4月入園にあたり、前年の11月に当初の申込受付を行い、各園と入所調整の上、可能な限り多くの園児を受け入れていただくため、当初の申込みに対する待機児童は少ないが、4月以降に入所申込があった方は、お待ちいただくことが多いのが現状である。
	私立園の方が財政面で有利とのことだが、財政面のことだけを考えて私立園化を進めるのか。	公立と私立の関係について、就学前児童の約7割が私立園を選択し入園している現状があり、教育・保育に対する力の差は無いと考えている。これからも一緒になって子どもを支えていきたいと考えている中、同じ力があるなら、財源が有利な私立の力をお借りし、生じた財源で子育て支援などを充実したい考えである。
	めぐみ幼稚園とひかり幼稚園を統合し、新しく私立の認定こども園に改修するとある。5年後には保育ニーズの減少が見込まれる中、両園を統合するのは良いことだと思うが、そこにたくさんの費用をかけて改修し、私立の認定こども園にするのは疑問がある。	めぐみ幼稚園とひかり幼稚園の園児数から、早期に適正規模を確保したいこと、当面は待機児童が発生する見込みであることから、前期計画に位置付けている。また、待機児童対策として新規に認定こども園を整備

	<p>また、10年、15年先にはさらにニーズが減っていくと思われるが、無駄にならないか。</p>	<p>するとしているが、コロナウイルス感染症を含めた社会情勢の変化により、保育ニーズの状況が不透明であることから、もう少し整備時期について検討が必要とも感じている。</p> <p>ただし、適正規模の確保を図る観点から、めぐみ幼稚園とひかり幼稚園を統合することについて、皆様の意見も聞かせていただきたいと考えているが、いかがか。</p>
	<p>めぐみ幼稚園とひかり幼稚園の統合は良いと思う。</p>	
D氏	<p>私立園と公立園、それぞれの運営について、良い点、悪い点の評価、検討を行っているのか。私立園では、経営が成り立たないと辞めてしまう懸念があるが、今回の計画案ではあまりにも民営化の数が多すぎるのではないか。</p>	<p>2017年に就学前児童の教育・保育にかかる3法令が改正され、2018年より就学前施設はすべて幼児教育施設の位置づけとなった。また、豊岡市では第2次スタンダード・カリキュラムにおいて、目指す子ども像と育てたい力を設定し、その実現に向け、私立と公立が共に研修し、それぞれの特色を大切に教育・保育を深めているところである。</p> <p>民営化の数が多いと指摘については、適正規模の集団の確保、近隣園の状況を総合的に考えながら、子どもの数がある程度見込み、安定的な経営が見込める施設は民間の力を借りるといった計画案にしている。民間園の数いくつにするというのではなく、地域ごとに検討し積み上げた結果の数である。</p>
E氏	<p>コロナウイルス感染症対策として、新しい生活様式が示されているところであるが、就学前施設で感染者が発生した場合、小規模の園であれば影響が小さいが、統合が進めば影響が全体に及ぶことになる。統合を見直すべきである。また、適正規模の集団を確保する</p>	<p>感染症対策はしっかり行わないといけないが、それと適正規模の話は、今のところ切り離して考えている。</p> <p>教育・保育については、単純に子どもを集めれば良いというものではない。適正規模の子ども集団を含めた</p>

	<p>とのことだが、子どもを集めれば、子ども同士で育っていくなどと軽い考えは止めていただきたい。</p>	<p>環境を整え、そこに先生が適切な声かけ等を行うことで、必要な力が身に付くと考えている。</p>
F氏	<p>子どもが2022年度にめぐみ幼稚園に入園予定だが、年度末には閉園する計画になっている。1年通い、初めての集団生活に慣れた頃にひかり幼稚園に変わるのは、親も子も不安である。移行期間の園児募集や子どもに対してのフォローは考えているか。</p>	<p>ご指摘の通り、今の計画(案)では、めぐみ幼稚園の最終年度の4歳児は、5歳児になったら、ひかり幼稚園に行っていただくことを想定している。過去に認定こども園に移行した例と同様、次に変わる園との交流などを行い、対応していきたいと考えている。</p>
	<p>上の子がめぐみ幼稚園を卒園したが、人数が少ないことは感じていた。めぐみ幼稚園とひかり幼稚園の統合には反対ではなく、友達が増えることや小学校の入学のことを考えると、一緒になってやっていけるのは良いことだと前向きに考えている。ただし、私立園化には反対である。また、公募により選考となっており、誰が、どんな運営をするのかも分からないまま、子どもを預けることはできない。</p>	<p>私立園化については先の回答と同様である。保護者の方の貴重な意見として拝聴する。公募にあたっては、最初は豊岡市内で園運営をされている法人を対象に行いたいと考えている。</p>
	<p>アレルギーなど特別な配慮が必要な子どもの受入れについて、市内の園の大半が私立園化した場合、対応がどうなるのか不安である。これまで公立が行ってきたレベルの対応が、私立園になっても可能なのか。</p>	<p>基本的には、私立園でもアレルギーや発達に特性がある子どもを受け入れている。しかし、私立・公立園とも、看護師が配置できないなど、人員の問題で受入れできないことは考えられるが、できるだけ保護者の希望に沿うよう入所調整をしていきたい。</p>